

けやきの森市民大学講座 ×



京都工芸繊維大学公開講座

高品位介護の実践 体位変換から移乗まで

※体位変換・移乗も要介護者・介護者にとって大きな負担となりますが
講座では負担の少ないコツを学んでいただけます。



(無料)4月9日(月)
14:00~15:30

高槻市立生涯学習センター2階

多目的ホール

定員300人
(多数抽選)

講師

株式会社アース・ウォーク介護研修講師
介護福祉士・介護技術指導員 樋口 真美さん
株式会社アース・ウォーク
代表取締役 近藤 明良さん



※本講座は濱田 泰以教授監修の
講座となります。

申込方法

生涯学習センター(TEL 674-7700 FAX 674-7704)へお申込みください。

あて先・問合せ先

〒569-8501 (住所不要)

高槻市立生涯学習センター (市役所総合センター内)

TEL: 072-674-7700

体位変換とは

- 現在の体位から別の体位に変えることを指し、自力で体位を変えることのできない方や、体調により介助が必要な方に対して行います。
- 褥瘡の発生リスクの低減や同一体位保持による苦痛や疼痛の軽減、筋肉の萎縮、関節拘縮、内臓機能の低下防止などを目的としています。
また、定期的に体位変換を行うことで、筋緊張の緩和や視界が変わることによる気分転換の効果もあります。
- 身体のある一部分の血行不良は、全身の血液循環にも影響することがわかっており、心臓や肺などの機能低下を招くリスクもあります。

移乗とは

- 要介護者がA点からB点へ乗り移ることを指します。介護度の高い要介護者が日常生活を送る中で頻回に移乗介助を行う必要があります。移乗は「起立」「回転」「着席」の動作を踏む必要があります。ボディメカニクスを考慮した介護方法、様々な「コツ」、要介護者の残存機能を使うことで、要介護者・介護者双方に負担が少なく、安全な移乗を行うことができます。
- ※ 今回の講座で体位変換・移乗も要介護者・介護者にとって負担の少ない介護のコツを学んでいただければと思います。